

むらの話題

地域の話題を
お待ちしております

■総務課・広報係

☎029-885-0340 (内) 205



大谷昭氏が旭日双光章受章

このたび、大谷昭氏が10月1日付で旭日双光章を受章されました。旭日双光章とは、公職、職種別・業種別団体など公益性を有する団体の役員、企業経営者、また社会の各分野で顕著な功績を挙げた人物に受章される勲章の一つです。

大谷氏は、昭和54年9月に美浦村議会議員初当選以来、連続7期28年間の長きにわたり職務に精励し、経済的見地から村の将来像を見通し、特に産業の振興や教育・文化の向上、農業問題等に力を注ぎました。また民生委員、村防犯連絡協議会委員として弱者保護、厚生防犯対策などにも尽力し住民福祉の向上に多大な貢献をされました。

この度の受章、おめでとうございます。



茨城県幡谷教育振興基金優秀校に選出

12月2日、美浦中学校が、茨城県幡谷教育振興基金優秀校に選ばれ、表彰および賞賜金の贈呈式が行われました。これは、将来の科学技術を担う「人材」を育成するため、理科教育に顕著な成果を収めた小中学校及び義務教育学校を表彰することにより、地域の理科教育を牽引する特色ある取組をさらに推進するとともに、本県理科教育の振興を図ることを目的とした賞です。

美浦中学校は、環境学習に継続して取り組んでおり、理科の授業では、観察や実験を重視し、実感を伴った学習を展開するとともに、SDGsやESD(持続可能な開発のための教育)に関連した探究活動にも取り組んでいます。また科学部では、長年にわたり「霞ヶ浦の水質汚染の要因を探る」をテーマに研究を行っています。地域の小学生や住民の方とも連携し、水質モニタリング調査を継続して行い、その成果を積極的に発信しています。これらの活動が認められ今回の受賞となりました。この度の受賞おめでとうございます。



サイクリストウエルカムイベント「美浦の日」開催



11月20日と21日の2日間、美浦村週末カフェにおいて、サイクリストウエルカムイベント「美浦の日」が開催されました。今回のイベントは、霞ヶ浦沿線市町村と茨城県がタッグを組み、つくば霞ヶ浦りんりんロードの魅力向上を図るために開催しているものです。会場には、イタリアの有名自転車メーカーの試乗会や自転車の洗車専門店の洗車出張サービスなどサイクリストイベントらしいものから、ポニーやサラブレッドに乗れる乗馬体験、キッチンカーでのハンバーガーやたこ焼きの販売などサイクリストのみならず村内外から訪れた多くの人で賑わいました。

金婚を迎えた ご夫婦に褒状贈呈



11月18日、めでたく結婚50周年である金婚を迎えられたご夫婦のお宅へ、村長と村社会福祉協議会事務局長が訪問し、お祝いの言葉とともに村社会福祉協議会から褒状と記念品が贈られました。訪問した8組のご夫婦のうち、小倉勝さん・由紀子さんご夫婦から直接お話を伺いました。

夫婦田満の秘訣は、「どんな些細なことでも『ありがとう』と感謝を伝えることです。『ありがとう』は我が家のモットーです。」とのこと。「昔はケンをすることもありましたが、子育てが一段落してからはそれもなくなりまして。今が一番仲がいいです。私が好きなのができているのは全て妻のおかげ、妻あつての我が家です。」と勝さんは言い、「今は夫が作ってくれるおつまみで、毎日一緒に晩酌をしながら話をするのが一番の楽しみなんですよ。」と由紀子さんがニコニコしながら語ってくれました。

それぞれの自宅で、村長らを笑顔で迎えてくださった皆さん。談笑する中で、これまで支え合った50年を顧みていらつしやいました。このたびは金婚おめでとございます。

塚本浩子氏が 県知事褒賞受賞



10月29日、茨城県庁において第51回茨城県青少年相談員研修大会が開催され、塚本浩子さんが、長年の青少年育成指導者としての功績が認められ、県知事褒賞を受賞されました。

塚本さんは、平成17年4月から令和3年3月までの16年間、青少年にとって身近な良き理解者として美浦村青少年相談員を務められ、青少年の健全育成活動にご尽力くださいました。長年にわたり、ありがとうございました。

登録有形文化財「小澤家住宅」 見学会を開催しました



11月21日、国登録有形文化財「小澤家住宅」の見学会を開催しました。小澤家住宅は明治時代中期に建てられた、当地域の名主の屋敷構えを今に伝える建造物です。参加者は家の造りや特徴について説明を受けながら見学しました。身近に残されている文化財に親しむひとときとなりました。

明治安田生命保険相互会社と連携協定を締結



11月26日、村と明治安田生命保険相互会社は、「健康増進に関する連携協定」を締結しました。

今回の連携協定は、地域の健康づくり、がんの予防対策、その他の健康増進に関する取り組みを推進するにあたり、相互に連携・協力し、村民の健康増進や村民サービスの向上を図るための基本的事項を定めたものです。この連携により、明治安田生命保険相互会社が持つ地域ネットワークやこれまで実施してきた健康増進に関する取組のノウハウを村の事業に活かすことで、村民の健康増進を推進していきます。



おめでとう 美浦所属馬 GI 優勝!



第38回 マイルチャンピオンシップ **グランアレグリア号**



11月21日、阪神競馬場(1600m・芝コース)で行われた、第38回マイルチャンピオンシップにおいて美浦トレーニングセンター藤沢和雄厩舎所属のグランアレグリア号がラストランで2連覇を達成し、有終の美を飾りました。

ゲートが開き各馬一斉にスタートを切ると、大方の予想どおりスローなレース展開の中、グランアレグリア号は中団後方でレースを進める。外から馬群を回って、第4コーナーを抜けるころには先頭集団を射程圏内に据える位置まで上がっていき、直線へと向う。大外から一気に坂を駆け上がると、抜群の末脚で先頭に立ち、追い上げるライバルたちを寄せ付けずそのまま先頭でゴールした。

グランアレグリア号の厩務を担当する渡部貴文調教助手は、「若いころと違って、自立した大人の馬になりました。その分、我が強くなって生意気になりましたけど。阪神競馬場もすっかり慣れて、落ち着いてレースに向かっていました。結果はゲートから移動するバスの中で知りました。勝てて嬉しいのはもちろんですが、無事に走り切ってくれたことが一番です。これからはその高い能力を次の世代につないでいくのが彼女の仕事なので、まずは元気な子どもを産んでほしいです。」と語ってくれました。

JRA芝GIレース6勝(うち芝1600mGI 5勝)、国内での総獲得賞金10億円突破、ラストランでの連覇とまさに「マイルの女王」として有終の美を飾ったグランアレグリア号。現役最強のままターフを去るその勇姿は多くの競馬ファンの目に焼き付き、そんな名馬が美浦から生まれたことに誇らしさを感じる引退レースとなりました。



藤沢和雄 調教師



渡部貴文 調教助手

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、厩舎には訪問せず電話による取材とさせていただきます。
なお、掲載している写真については、以前の取材時に撮影させていただいたものを使用しております。

栗山秀樹氏に功労者表彰



このたび、全国市町村教育委員会連合会より、前美浦村教育委員会教育委員の栗山秀樹さんが令和3年度全国市町村教育委員会連合会功労者として表彰され、11月16日に富永教育長から伝達されました。

栗山さんは平成24年11月から8年にわたり教育委員として村の教育振興にご尽力くださり、その多大な功績が認められたものです。表彰おめでとうございます。

筑西市俳句大会で県知事賞受賞

美浦俳句連盟の青野安佐子さんが、第15回筑西市俳句大会において、最高得点で県知事賞を受賞しました。大会では、県内はもとより関東一円、遠くは広島県や宮崎県など全国から寄せられた約1200句から各賞が選ばれました。受賞おめでとうございます。

すぎるもの
欲しき日も

あり
鉄線花

青野安佐子

